

記載例2

退職等の場合（残額を一括給与引できなかった場合）

※「普通徴収」とは、異動後残税額を個人が直接納付する方法です。

受付印

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

令和 8年 11月 6日 提出		熊本市長宛 給与支払者 特別徴収者	所在地 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1	特別徴収義務者 指定番号 900-123-45	年度 ①. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
フリガナ クマモト ハナコ		フリガナ 熊本 花子	氏名又は名称 〇〇株式会社	宛名番号 15	所属 総務課
個人番号 123456789123		特別徴収税額 (年税額) 57,000 円	(イ) 徴収済額 24,100 円	担連当絡者先 氏名 肥後 椿	電話 096-328-1111 内線 (2183)
受給者番号 12345		(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ) 32,900 円	異動日 R8年 10月 31日	異動の事由 1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 合併 7. その他 事由・理由	
1月1日現在の住所 熊本市南区城南町0000		異動後の住所 福岡市博多区5555	異動後の未徴収税額の徴収方法 3. 普通徴収 (本人納付)	職勤欠亡期散他	

第十八号様式 (用紙日本産業規格A4) (第十条関係)

税額通知書でお知らせしました指定番号、宛名番号を記入してください。

3. 普通徴収に該当する場合は3. 普通徴収の場合欄のうち当てはまるものを枠内に記入してください。

1. 特別徴収継続の場合

特別徴収義務者 指定番号 新規	法人番号	新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を □ 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
所在地	担当者 連絡先	受給者番号
フリガナ	所属 氏名	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
氏名又は名称	電話 内線 ()	□ 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由 □ 右から番号を記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定日 月 日	徴収予定額 (上記 (ウ) と同額) 円	左記の一括徴収した税額は、 □ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
------------------	--	--------------	----------------------------	--

3. 普通徴収の場合

理由 1 右から番号を記入	1. 異動が令和 8年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
------------------	---	---------